

2025年度秋学期・2026年度春学期 イベント企画案募集の件

教育会ではその活動の一環として、「講演会・シンポジウム等の学生向け行事」を主催します。2025年度秋学期および2026年度春学期について、教育・総合科学学術院構成員から企画を募集し、「幹事会」（7月9日予定）・「運営委員会」（7月23日予定）の議を経て実施内容を決定していくこととなります。つきましては、下記の要領にて企画を募集しますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1. 応募方法

別紙の企画書を記入のうえ、**2025年6月27日（金）までに申請フォームにて**ご提出ください。

<提出先申請フォーム>

<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=637117732>

2. 注意事項

1) 次のポイントを評価する予定です。

①企画の具体性 / ②期間内に実施できる可能性 / ③実施は過負荷ではないか / ④費用面等を勘案した総合評価

2) 企画の形態については、別紙「教育会 学生会員向け事業の基本的考え方」「2019年度 教育会イベント 実施一覧」を参考にしてください。

3) 費用については1企画あたり20万円以内を目処としてください。なお、講演者として学外の方を招く場合、講師謝礼の支払額上限は、お一人に対して3万円です（学内の専任教員を招く場合、謝礼は発生しません）。

4) **企画の実施にあたっては、基本的には企画者および協力者で運営（講演者への連絡、講演内容の決定、チラシ等の原稿作成および掲出作業、当日の運営）を担っていただきます。**事務所では次の支援を行います。

①会場（教室使用の場合）の予約 ②チラシ等掲出場所の確認 ③My WASEDA上および教育学部および教育学研究科ホームページ上での広報 ④運営支援 ⑤運営方法の相談

5) **学生や助手の方が企画する場合は、その企画の実施にあたって責任者（※1）となる教員（教育・総合科学学術院の専任教員）をお決めください（必須）。**

6) **他の団体との共催を予定している企画は、「補足事項」欄に「共催する団体名」および「経費負担の計画等」のご記入をお願いします。**

7) イベント企画が採択されましたら、コンプライアンス遵守に関する文書（ご登壇のお願いにつきまして）を作成し講演者にメール等にて送付し承諾を得てください。また、講演者が内容を確認したことが分かる証跡（メールのやり取り等）を文書とあわせて事務局宛にご提出ください。

※1 「責任者」の役割について（教育・総合科学学術院の先生方向け）

- 1) 立場としては、例えばサークルの会長と同等とお考えください。通常時はあくまでも「相談役」として学生をサポートしてください。
- 2) 企画立案・実行はあくまでも企画者である学生におまかせください。

以上

**2025年度秋学期・2026年度春学期
イベント企画書**

※以下、枠を拡げて複数ページにわたっても構いません。

提出日	2025年 月 日
企画者氏名	(学生の方の場合、所属箇所・学年を記入のこと；複数でもかまいません)
協力者氏名等 (任意)	(氏名の他に、所属箇所・学年を記入のこと；複数でもかまいません)
企画名(テーマなど)	(企画のテーマやタイトルを記入のこと)
責任者となる教員 (学生や助手の方が企画者となる場合は必須)	(学生や助手の方へ：必ず責任者となる教員の内諾をいただき、応募願います)
イベントの実施時期	(2025年度秋学期・2026年度春学期の期間において、おおよその開催希望時期)
イベントの主たる対象者	(対象者の学年・**に興味がある学生、など)
イベントの人数規模	(**人程度を想定、など)
実施する内容・実施形態	(**に関する講演会・勉強会など。講師等を招く場合は具体的にどういった人を招くか。できるだけ具体的に)
講師等の内諾有無 (講師等を招く場合)	
費用の概算 (20万円以内)	合計額： 内訳：
補足事項など (共催団体等)	

以上

2025年度秋学期・2026年度春学期
イベント企画書

※以下、枠を拡げて複数ページにわたっても構いません。

提出日	2025年6月27日
企画者氏名	(学生の方の場合、所属箇所・学年を記入のこと；複数でもかまいません) 早稲田 太郎 (教育学部教育学科生涯教育学専修3年)
協力者氏名等 (任意)	(氏名他に、所属箇所・学年を記入のこと；複数でもかまいません) ・大隈 花子 (教育学部教育学科生涯教育学専修3年) ・教育 次郎 (教育学部教育学科生涯教育学専修3年)
企画名(テーマなど)	(企画のテーマやタイトルを記入のこと) 「Sho Ohtani × Education Forum」 一夢を叶えるマンダラチャートとキャリア設計を探究するー
責任者となる教員 (学生や助手の方が企画者となる場合は必須)	(学生や助手の方へ：必ず責任者となる教員の内諾をいただき、応募願います) 山田 太郎 教授 (教育学部教育学科生涯教育学専修)
イベントの実施時期	(2025年度秋学期・2026年度春学期の期間において、おおよその開催希望時期) 2025年11月～12月
イベントの主たる対象者	(対象者の学年・**に興味がある学生、など) ・教育学部／大学院生 (学年問わず) ・「目標設定」「キャリア設計」「グローバル視点」に関心を持つ 他学部生／大学院生 (学年問わず)
イベントの人数規模	(**人程度を想定、など) 100人程度を想定 (対面70名＋オンライン配信30名)
実施する内容・実施形態	(**に関する講演会・勉強会など。講師等を招く場合は具体的にどういった人を招くか。できるだけ具体的に) 基調講演 (60分) 講師：栗山 敏郎 (シナジー・スポーツインサイト株式会社 代表取締役) テーマ：「オオタニ・メソッドって何？」 ワークショップ (30分) マンダラチャートを作ってみよう！ 参加者はA4シートに自分版マンダラチャートを作成。 パネルディスカッション (40分) 栗山 敏郎 × 花咲高等学校野球部監督 (予定) 「オオタニ・メソッドをキャリア設計に活かす」 質疑応答 (20分) 参加者が自由に質問
講師等の内諾有無 (講師等を招く場合)	栗山 敏郎氏：内諾済 花咲高等学校野球部監督：調整中
費用の概算 (20万円以内)	合計額：160,000円 内訳： 講師謝金 45,000円 基調講演(3万円)＋パネル登壇(1.5万円) 交通費 70,000円 講師・パネル登壇者往復交通費 印刷・広報費 20,000円 ポスター・チラシ・Web広告 教材費 5,000円 大谷選手に関する書籍等 雑費 20,000円 消耗品・予備費
補足事項など (共催団体等)	東京学生スポーツ振興連盟 (共催)

20XX年XX月XX日

〇〇 〇〇様

ご登壇のお願いにつきまして

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、下記に示すイベントへご登壇賜りたく、ご多用とは存じますが、ご配意のほど何卒よろしくお願い申し上げます。ご登壇にあたりましては、大学という「学術研究と教育の場」に相応しい言動を心がけてください。

なお、ご確認いただきましたら、その旨ご返信賜りますよう、併せてお願い申し上げます。

敬具

記

日時	20XX年XX月XX日 XX:XX-XX:XX
場所	
イベント名	〇〇〇〇
留意事項	<ul style="list-style-type: none">• すべての参加者に対して、公平かつ公正にご対応願います。• すべての参加者の多様な価値観等を尊重し、偏見に基づく言動、人権侵害、ハラスメントに該当しうる言動は厳に慎むようお願いいたします。• SNS等の媒体を介して、イベントに関する内容等の個人的見解を表明する場合には、思わぬ誤解を招く恐れもありますので、十分にご留意ください。• 明らかに不適切な言動があったと判断された際は、イベントを中断せざるを得ない場合があります。

以上